

国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp

令和6年1月20日発行 第30号 (令和5年度第10号)

❖ あけましておめでとうございます

国見地区の皆様、あけましておめでとうございます。本年もどうぞ国見公民館をよろしくお願ひします。国見公民館では、地区の皆様が求める事業運営に心がけてまいり、この公民館だよりも毎月発行し、地区内や公民館での出来事または行事を広報し、地区民の皆様への情報の周知徹底に努めていきます。ご意見やご要望があれば、遠慮なく公民館まで届けていただければ幸いです。

❖ 公民館に立派な門松

今年も、国見公民館の玄関先に手作りの門松が飾られました。これは地区自治会連合会長の水上日出美(小丹生町)さんと地区社会福祉協議会長の刀祢茂美さん(同)が地元の山から材料の松や竹等を切り出し、12月22日に作成してくれたものです。ありがとうございました。



❖ 小学校きらきら発表会、器械運動発表会

12月16日(土)午前、国見小学校体で本年度の「きらきら発表会」と「器械運動発表会」が行なわれ、保護者や家族の見守る中、子ども達が元気にマット運動や鉄棒等を表現していました。終了後の子ども達は「練習してきた側転が上手く出来てうれしかった」「他のお友達がマット運動を頑張っていて素晴らしかった」と感想を述べていました。なお、午後は、PTA主催の「親子ドッジボール大会」も開催され、子ども達は元気に保護者達と汗をかいていました。



❖津波避難所開設

1月1日(月)午後4時10分頃に発生した令和6年能登半島地震の津波警報に伴い、福井市は国見、越廼、鷹巣、棗地区住民に避難指示を発令し国見公民館を避難所として開設しました。同日午後5時30分頃、市役所から避難所対応職員3名が派遣され、鮎川町自治会長の了解も得て、鮎川会館も併せて利用し、最大で約130名を受入れました。お正月休み期間中であり、実家に帰省していた家族や地区内旅館の宿泊客等もいて、想定以上の避難者数となりましたが、自主的に集まった民生委員、福祉委員、自治会役員、消防団や防犯隊役員さん達の応援により大きな混乱もなく対応できたと感謝しています。

ただし、発令された避難指示は短時間には解除されることがなく、時間が経過し夜になったことから、簡単な炊き出しをすることになり、水上連合会長のご厚意により約15kgのお米を提供してもらい、避難者におむすびとお茶を配りました。その場で急遽炊き出しにご協力いただいたボランティアの皆様にも感謝申し上げます。

また、公民館以外でも、各町内の集落センターや高台の神社等に避難した住民や、鮎川町の高山農道や国見町まで自動車避難した家族もいたそうです。今回の津波避難指示は初めての経験で、津波に対しては油断しないで大げさなほどの対応をすることが肝心だと感じました。

今回の避難所運営に協力いただいた各種団体の役員さん、炊き出しにご協力いただいた皆様、各町内の避難所のお世話にあたった自治会役員の皆様、道具の配置や運搬に協力いただいた避難者の皆様に深く感謝申し上げます(国見公民館長：松井司)

❖国見地区自治会連合会総会

12月16日(土)夜、国見公民館にて、国見地区自治会連合会の令和5年度定例総会が開催され、各自治会の三役や各種団体の代表者17名(+委任状3名)が参集しました。令和5年度の事業及び決算が報告され、令和6年度の事業計画と予算が審議されました。令和6年度も各自治会経由で納入される会費(¥4,080円/世帯)や補助金等を財源に、①地区の活性化を図る②自然環境を守る③安全安心を確保する④地区の諸課題解決に努める⑤情報収集と共有化等の事業が決定しました。令和6年度の主な行事は次のとおりです。

はたちのつどい(まんじゅうまき)：3月17日(日)

区民体育祭：5月19日(日)

地区避難訓練：6月23日(日)

地区夏祭：8月3日(土)

地区敬老会：10月17日(木)

粗大ごみ収集：11月3日(日)



❖冬休みワイワイ広場

12月26日(火)午後、国見公民館で冬休みワイワイ広場が開催されました。昨年に引き続き小丹生町在住の版画家“おさのなおこ”さんを講師にお招きし、版画教室を開催しました。低学年の児童でも安心して行えるスチレンボードを使った版画を作成しました。2024年の干支をテーマに児童たちは思い思いの作品を丁寧に作っていました。



❖ライフジャケット贈呈

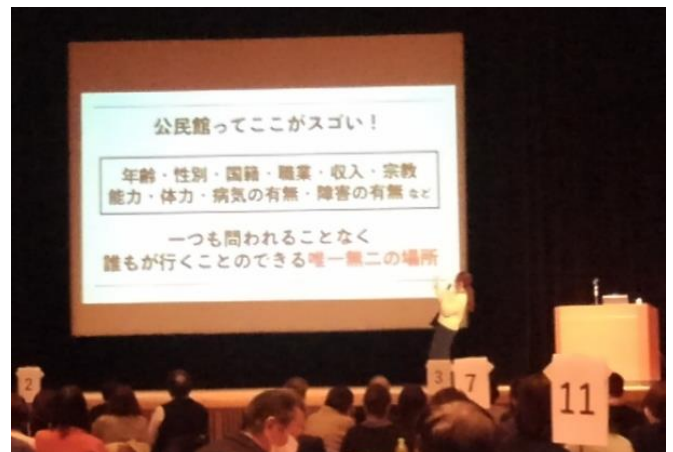
12月16日(土)午前、国見小学校体育館に国見地区青少年育成会(青少年育成福井市民会議国見支部)から国見小学校へライフジャケットの贈呈式が行われました。3年前から毎年2着のライフジャケットを育成会が小学校に寄贈し、万が一の時に子ども達に命を守るために役立ててもらおうこととしています。地区育成会の山本一彦会長から小学生の代表がライフジャケットを受け取り、感謝の言葉を伝えていました。



❖福井市公民館研究集会

12月14日(木)午後、アオッサ8階福井県民ホールにて、令和5年度の公民館研究集会が開催され、市内の公民館館長や主事約180名が参加しました。今年のテーマは「行きたくなる公民館(多様な人が集う仕掛けづくり)」で、公民館大好き芸人でYouTuberのわさびちゃんの講演の後、参加者によるグループ討議が行われました。わさびちゃんからは全国の優良先進事例として「200円カレー」や「50円コーヒー」で住民が集まるような工夫例や「悩みが相談できる」「居場所がある」「仲間ができる」様な工夫例の紹介がありました。国見公民館でもすぐに取り入れられる取組について検討してみたいと思いました。

今回の研究集会には、12月22日で退任される東村新一市長も参加し、16年の間にあった公民館を取り巻く状況等に関する思い出についてもお話をしていました。



❖国見地区男女共同参画防災研修会

令和6年2月4日(日)午後1時30分から、鮎川会館にて防災意識の向上と、男女共同参画推進を目的とした「国見地区男女共同参画防災研修会」を開催します。講師に福井工業高等専門学校環境都市工学科の“芹川由布子”助教を迎え「日常の女性視点を非日常の災害に活かすには？」というテーマで講演があります。一般地区民の参加もお待ちしていますので、興味のある方は公民館までお問合せください。

❖国見地区自主防災組織連絡協議会 定期総会

令和6年2月4日(日)午後、「国見男女共同参画防災研修会」の終了後、国見地区自主防災組織連絡協議会の定期総会を開催します。構成員となっている各団体の役員さんの出席をお願いします。

❖令和5年度 第4回国見公民館運営審議会

2月17日(土)午後7時から国見公民館にて本年度の第4回運営審議会を開催し、本年度の事業実施状況をふり返し、次年度の事業計画案を審議する予定となっています。また、現在の運営審議会委員の任期は3月末日までなので、次期運営審議委員の候補者選定についても協議する予定となっています。

❖実年会研修会

2月25日(日)午後7時から国見公民館にて実年会研修会が開催されます。講師に鮎川町出身で福井鉄道株式会社前社長の村田治夫氏を迎え、新幹線開業と地域振興について講演してもらう予定です。特に北陸新幹線開業を前に国見地区としての対応を解説していただく予定ですので、皆様の参加をお待ちしています。

今後開催予定のイベント等(内容、対象者)

- 2月4日(日)午後1時30分 地区男女共同参画防災研修会 (地区住民)
地区自主防災組織連絡協議会 総会 (構成員)
- 2月17日(土)午後7時00分 国見公民館運営審議会 (運審委員)
- 2月25日(日)午後7時00分 実年会 演会「演題 新幹線開業と地域振興」(実年会会員、地区住民)
- 3月5日(火)午前10時00分 公民館青年教育事業「将来の夢を語ろう、ポーセラーツ作り」(中学生)
いきいき国見主催「桜の植樹式」(中学生)
- 3月9日(土)午後7時00分 地区体育振興会 総会 (各関係者)
- 3月17日(日)午後4時30分 国見地区はたちのつどい「式典、まんじゅうまき」(地区住民)

内容に関するお問い合わせは国見公民館
TEL:0776-88-2004